

【 『 所定疾患施設療養費 』 に係る治療の実施状況の公表について 】

平成 24 年 4 月の介護報酬改定により、介護老人保健施設において入所者様の医療ニーズに適切に対応する観点から、肺炎、尿路感染症、带状疱疹を発症した入所者様に対して治療を行い、その内容が以下の条件を満たしている場合に介護報酬で評価されることになりました。

当施設では、所定疾患施設療養費に係る治療の実施状況をご報告、公表して参ります。

《条件》

① 所定疾患施設療養費は、次のいずれかの状態に該当する入所者に対し、治療管理として投薬、検査、注射、処置等を行った場合に算定する。

・肺炎 ・尿路感染症 ・带状疱疹 ・蜂窩織炎

※緊急時施設療養費を算定した日は算定しない。

② 診断名、診断を行った日、実施した投薬、検査、注射、処置の内容等を診療録に記載しておくこと。

③ 当該加算の算定開始後は、治療の実施状況について公表することとする。

公表に当たっては、介護サービス情報の公表制度を活用する等により、毎年度の当該加算の算定状況を報告すること。

厚生労働省の規定に基づき、前年度の所定疾患施設療養費の算定状況について公表いたします。

令和 4 年度 実施状況

【ユニット型】

疾患名	件数	検査内容	投薬、治療内容
尿路感染症	1	診察、血液検査、尿検査	抗生剤（内服）の投与

【ユニット型以外】

疾患名	件数	検査内容	投薬、治療内容
蜂窩織炎	3	診察、血液検査	抗生剤（点滴・内服）の投与
肺炎	1	診察、血液検査	抗生剤（点滴・内服）の投与
带状疱疹	1	診察、血液検査、	抗生剤（内服）の投与
尿路感染症	1	診察、血液検査、尿検査	抗生剤（内服）の投与